

～ママ・パパ約 2000 人が選ぶ「第 16 回たまひよ赤ちゃんグッズ大賞 2025」発表～
妊娠・出産グッズは、自治体の支援もうまく活用して準備
2023 年 1 月開始の各自治体の「出産・子育て応援ギフト」利用率は 90%以上

株式会社ベネッセコーポレーション（本社：岡山県岡山市、代表取締役会長兼社長：岩瀬大輔）が運営する妊娠・出産・育児ブランド「たまひよ」は、「第 16 回たまひよ赤ちゃんグッズ大賞 2025」全 76 部門のランキングを発表いたします。

たまひよ読者のママ・パパ約 2000 人を対象に、妊娠・出産・育児生活の中で「実際に使ってよかった」と思う商品・サービスについて調査しました。詳細は、2025 年 1 月 15 日発売の雑誌『中期のたまごクラブ』『中期のひよこクラブ』および、WEB サイト (https://st.benesse.ne.jp/babygoods_rank/) で公開中です。

2024 年に創刊 31 周年を迎えた「たまひよ」は、創刊以来、出産・育児を行う先輩ママ・パパたちのリアルな体験情報を提供しています。2010 年より、その年に読者に支持されている育児用品やその声を「赤ちゃんグッズ大賞」として発表し、初めての妊娠育児のグッズ選びのヒントを提供しつつ、自分たちらしい妊娠・育児生活を支援しています。

■ 自治体の「出産・子育て応援ギフト」の利用率は 90%以上

同調査では、出産準備・産後のグッズを揃える際に、2023 年 1 月から始まった各自治体実施の「出産・子育て応援ギフト（妊娠時に 5 万円分、産後に 5 万円分）」についての認知度および利用状況を伺いました。その結果、妊娠中・産後ともに「知っていて、利用した」「知っていて、今後利用する予定」を合わせて 90%を超えることがわかりました。

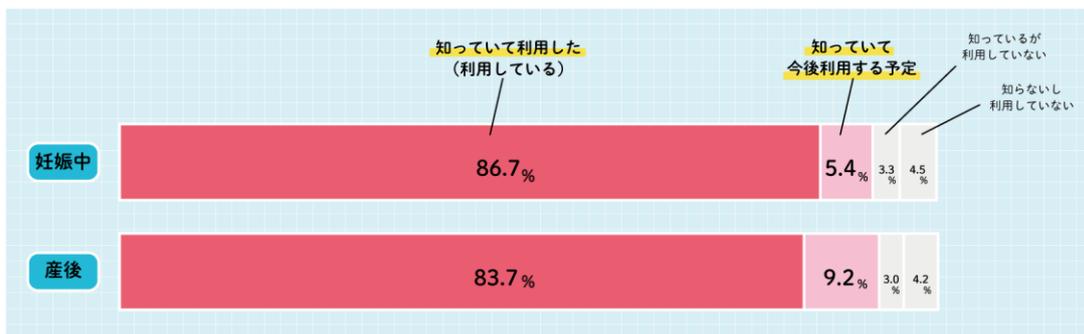


たまひよ赤ちゃんグッズ大賞 2025
妊娠・出産グッズは制度をうまく活用して準備

「知っていて、利用した」が妊娠中・産後ともに 90%以上！
(利用する予定)



国の「出産・子育て応援交付金」を元にして、各自治体が「出産・子育て応援ギフト」（妊娠時に 5 万円、産後に 5 万円）を実施していますが、ご存じですか？また、利用したことはありますか？



※「出産・子育て応援ギフト」とは…国の「出産・子育て応援交付金」を元に各自治体を実施している支援策（2023 年 1 月スタート）。地域の実情に合わせてサービスを展開するため、各自治体によって支援の名称やギフトの内容も異なります（東京都は「赤ちゃんファースト」）。育児グッズ、マタニティグッズの他、家事サービスや生活家電、金券、安全対策グッズ、多胎児やリトルベビー向けなど多岐に渡るケースも。

また、「何をもらった（もらう予定）か？」の質問では、妊娠中は1位「マタニティ用品」、2位「大物ベビー用品（ベビーカー、チャイルドシート、ベビーベッドなど）」、3位「ベビー服」でした。産後は、1位「ミルク・ベビーフード」、2位「大物ベビー用品（ベビーカー、チャイルドシート、ベビーベッドなど）」、3位「おもちゃ」でした。それぞれの選択理由として、以下のような声が挙げられました。

- マタニティ用品：「妊婦でも着られそうな服が全くなかったので、マタニティウェアをもらった」
- ミルク・ベビーフード：「何個あっても困らない」「消耗品なので当たりはずれがない」
- 大物ベビー用品：「ベビーカー。よく利用するので良い物を購入したかった」「妊娠中にベビー用寝具を敷いて寝て、産まれたらこれくらいの狭さになると練習したかった」

「何をもらった（もらう予定）か？」

	第1位	第2位	第3位
妊娠中	マタニティ用品	大物ベビー用品 (ベビーカー・チャイルドシート・ベビーベッドなど)	ベビー服
産後	ミルク・ベビーフード	大物ベビー用品 (ベビーカー・チャイルドシート・ベビーベッドなど)	おもちゃ

たまひよ統括編集長 米谷明子コメント

「たまひよ赤ちゃんグッズ大賞」も今年で16年目となりました。妊娠・育児世代が、出産準備や赤ちゃんグッズを購入するときの参考として、毎年注目するランキングです。近年の大きなトピックスとして、各自治体の「出産・子育て応援ギフト」が各都道府県で充実しており、今回の調査では、9割以上の方が利用していることがわかりました。何をもらったか？の項目では、妊娠中の方はベビーカーなど大物グッズや今すぐ使うマタニティ用品、育児中の方は、ミルクやベビーフードなど消耗品を選ぶ傾向があります。「たまひよ赤ちゃんグッズ大賞」のランキングなどの情報で下調べをした上で必要なグッズをよりお得に無駄なく揃えようという姿勢が感じられます

＜たまひよ赤ちゃんグッズ大賞 2025 調査概要＞

たまひよ読者のママ・パパ約2000人を対象にご自身やパートナーが妊娠・出産・育児生活の中で「実際に使ってよかった」と思う商品・サービスについてアンケートを実施し、回答結果をたまひよ編集部が集計してランキング形式で発表する企画です。

- ・調査期間 2024年8月15日～2024年9月8日
- ・調査方法 WEB調査
- ・調査対象者 全国の生後0か月～1才6か月のお子さまを持つママ・パパ（『たまごクラブ』『ひよこクラブ』購読経験者）
- ・有効回答数 2,062人（ママ1,649人・パパ413人）
- ・調査内容 「実際に使ってよかった」と思う商品・サービス



■2025年各部門1位一覧 ※全76部門から抜粋

詳しくは、雑誌『中期のたまごクラブ』『中期のひよこクラブ』（2025年1月15日発売）ほか、WEBサイト（https://st.benesse.ne.jp/babygoods_rank/）をご参照ください。

部門名	受賞企業	ブランド名／商品名
ベビーカー部門	アプリカ／ニューウェルブランズ・ジャパン	ラクーナシリーズ
抱っこひも部門	Ergobaby（ダッドウェイ）	エルゴベビー ベビーキャリアシリーズ
チャイルドシート部門	コンビ	クルム－ヴシリーズ
ベビーベッド部門（メーカー別）	アプリカ／ニューウェルブランズ・ジャパン	—

バウンサー部門（メーカー別）	ベビービョルン	—
ベビーラック&チェア部門	コンビ	ネムリラシリーズ
テープ型紙おむつ部門	P&G ジャパン	パンパース ささらケア テープ
沐浴剤部門	持田ヘルスケア	スキナベーブ
ベビーソープ部門	ピジョン	ベビー全身泡ソープ
ベビースキンケア クリーム部門	ナチュラルサイエンス	ママ&キッズ ベビーミルククリーム
ベビースキンケア 乳状ローション部門	ナチュラルサイエンス	ママ&キッズ ベビーミルクローション
哺乳びんの除菌・消毒グッズ 電子レンジタイプ部門	コンビ	除菌じょーず
哺乳びんの除菌・消毒グッズ つけ置きタイプ部門	キョーリン製薬	Milton CP（錠剤タイプ）
哺乳びん部門	ピジョン	母乳実感®哺乳びん
乳頭ケア部門	メデラ	ピュアレーン
さく乳器部門	ピジョン	母乳アシスト さく乳器シリーズ
ウェア部門	西松屋チェーン	エルフィンドール
肌着部門	西松屋チェーン	エルフィンドール
妊娠ボディケア部門	ナチュラルサイエンス	ママ&キッズ ナチュラルマーククリーム
葉酸サプリ部門	ピジョン	葉酸プラス
カフェインレスコーヒー部門	UCC 上島珈琲	UCC おいしいカフェインレスコーヒーシリーズ
育児用ミルク部門	明治	明治ほほえみ
フォローアップミルク部門	アサヒグループ食品	和光堂 フォローアップミルク ぐんぐん
離乳初期・中期 ベビーフード部門	アサヒグループ食品	和光堂 はじめての離乳食
離乳後期・完了期 ベビーフード部門	アサヒグループ食品	和光堂 グーグーキッチン
マグ部門（メーカー別）	リッチェル	—
天然水ウォーターサーバー部門	プレミアムウォーター	—
ボディケア家電部門	パナソニック	エアーマッサージャー 骨盤おしりリフレ
学資保険部門	かんぼ生命	—
空気清浄機部門（メーカー別）	シャープ	—
洗濯機部門（メーカー別）	パナソニック	—
ベビーUVケア・日焼け止め部門 （ブランド別）	SOLIA	アロベビー
パンツ型紙おむつ部門	ユニ・チャーム	ムーニーマン パンツタイプ
電動鼻水吸い器部門	ピジョン	電動鼻吸い器 SHUPOT(シュポット)
手動鼻水吸い器部門	汰思 [テス]	知母時 CHIBOJI 手動真空ポンプ式鼻水吸引器
メリー・ジム部門	タカラトミー	くまのプーさん えらべる回転 6WAY ジムにへんしんメリー

<ご参考>

■「第 16 回たまひよ赤ちゃんグッズ大賞発表セレモニー」を開催！



みんなの憧れ先輩ママ・藤本美貴さんと一緒に発表！

第 16 回たまひよ赤ちゃんグッズ大賞

～妊娠・子育て世代が選ぶ「使ってよかった」第 1 位グッズはこれ！～

藤本美貴さんをゲストにお呼びし、『たまごクラブ』編集長を交えてスペシャルトークショーを行い、グッズ大賞に選ばれたアイテムを紹介します。

■日時：2025 年 1 月 28 日（火）14:00～15:00

■会場：二子玉川ライズ スタジオ & ホール

■新しく「ネクストブレイクアワード 2025」を開始！

「たまひよ赤ちゃんグッズ大賞」の番外編として、長年、育児グッズを取材・体験してきた「たまひよ編集部」が目にするグッズをクローズアップします。さらに、編集部ノミネート商品について、たまひよアプリユーザーに投票を依頼し、編集部とたまひよユーザーがともに創り上げる新しい形の「ネクストブレイクアワード 2025」を開始します！

発表は 2025 年 2 月 15 日（土）発売の『後期のたまごクラブ』『後期のひよこクラブ』、たまひよ WEB サイトにて行います。



■妊娠・出産・育児ブランド「たまひよ」(<https://st.benesse.ne.jp/>)

2022 年 4 月に妊娠期別に 3 冊（初期、中期、後期）+ 育児期別に 3 冊（初期、中期、後期）の計 6 冊に大きくリニューアルした雑誌『たまごクラブ』『ひよこクラブ』をはじめ、WEB ニュース「たまひよ ONLINE」、アプリ「まいにちのたまひよ」のほか、マタニティや内祝い通販事業、写真スタジオなど、妊娠・出産・育児における情報・サービスを幅広く提供しています。

